

THE ROTARY CLUB OF KARIYA



Weekly



創立 1954年 3月 8日
承認 1954年 3月 30日

例会日時 毎週月曜日
12:30 ~ 13:30
例会場 刈谷市新栄町 3の26
刈谷商工会議所内
事務所 TEL (0566)22-2111
FAX (0566)25-2111
メール kariyarc@katch.ne.jp
ホームページ http://www.kariya-rotary.com
会長 鈴木 豊
幹事 小川 耕示
会報委員長 丹羽 克誌

2013 ~ 2014年度 国際ロータリー ロンD.バートン 会長テーマ

Engage Rotary Change Lives ロータリーを实践し みんなに豊かな人生を

この会報は、地球環境保全に考慮し再生紙を使用しています。

第2819回例会プログラム

[当年度=11回目; 当月=1週目]

2013年(平成25年) 10月 7日(月)

1. 例会……………〈司会:プログラム委員会〉

- 12:28 1. チャイム
12:30 2. 点鐘 ……〈会長〉
3. 開会宣言
4. 国歌斉唱
5. ロータリーソング斉唱……奉仕の理想
6. 歓迎の辞及びゲスト並びにビジター紹介
7. 食事
- 12:45 8. 会長挨拶並びに会長報告
9. お祝い
(誕生日祝・結婚記念日祝・入会記念日祝)
10. 幹事報告
11. 出席報告
12. 委員会報告
13. ニコニコボックス報告
14. 次週並びに次々週のプログラムの予告
(10/14) ……休会(法定休日)
(10/23) ……ガバナー公式訪問
(知立 RC との合同)
12:30 ~ ホテルクラウンパレス知立
※10月21日(月)の例会変更分です。

- 13:00 15. 地区副幹事挨拶 ……^{すぎた}杉田 ^{みつひろ}明弘 様
13:05 16. 卓話
西三河分区ガバナー補佐 ^{かみや}神谷 ^{まさやす}正康 様
17. 謝辞
18. 諸事ご案内……〈幹事〉
19. 点鐘……………〈会長〉
13:30 20. 閉会宣言

記念写真の撮影

13:40 クラブ協議会……………〈司会:会長〉

1. 開会の挨拶……………〈会長〉
2. ガバナー補佐の挨拶
3. 各委員長による委員会計画の発表と
ガバナー補佐のご指導
4. ガバナー補佐の総評
5. お礼の挨拶……………〈会長〉

15:10 散会

ゲ ス ト

西三河分区ガバナー補佐 神谷 正康 様
(西尾一色 RC)
地区副幹事 杉田 明弘 様
(西尾 RC)
西三河分区 分区幹事 小出 道治 様
(西尾一色 RC)

出 席

会員総数 97名 出席免除 28名
出席義務者+免除者の内例会出席者 87名
欠席 5名 出席率 94.25%
前々回(9/9)の修正出席率 100%

会 長 報 告

- 1) 9月30日付で高野基弘会員より退会届の提出がありました。

幹 事 報 告

- 1) 本日例会終了後、全員で記念写真撮影を行ない引き続きクラブ協議会を大会議室にて開催しますので理事、役員、委員長ならびに新入会員の方はお集まり下さい。
2) 9月30日付で高野基弘会員が退会されましたので会員数は97名となりました。

会長あいさつ

鈴木 豊



昭和44（1969）年3月31日
創立15周年記念例会

15代会長 神谷 広井
記念事業として、

1. ロータリー文庫の寄贈
2. 人命救助表彰基金の贈呈
3. 警察友の会の設立準備基金の贈呈
4. 地区内の学校に教育用ビデオテープレコーダーの寄贈
5. 地区内の中学校へ安全帽の寄贈
6. 刈谷市に交通遺児の奨学基金の贈呈
7. 新クラブ（刈谷南RC）の創立
8. 15周年記念誌の発行。

当日の新聞見出し

海老原、返り咲く ボクシングフライ級 世界チャンピオンに

プロボクシング世界フライ級王座決定戦、同級1位ホセ・セベリノ（ブラジル）対同級2位海老原博幸（協栄）の15回戦は、30日午後8時17分から札幌・中島スポーツセンターで行なわれた。海老原は、途中左手を痛めたが、右をたくみに打ち、足を使ってセベリノの攻めをかわし、終始優勢に試合を進めて、一方的な判定勝ちをおさめた。海老原はこれで、昭和39年1月キングピッチ（タイ）に奪われた王座へ5年2カ月ぶりに返り咲いたことになる。…（中部日本新聞）

【ひと言】

私が高校生だった42年～43年頃は日本のボクシング界は華やかでした。世界王者になったのはバンタム級・ファイティング原田、スーパーライト級・藤猛、沼田義明、スーパーフェザー級・小林弘、フェザー級・西城正三、フライ級・大場政夫、スーパーフェザー級・柴田国明、スーパーウェルター級・輪島功一等が出現しました。それぞれが個性を持ったチャンピオンでした。彼らは私たちのヒーローでした。高校を卒業したらどうするのか、自分の進路が定まらない中で、テレビの画面にかじりついていてのように思います。

経済面では国際収支の黒字定着・黒字新記録（44年）、八幡・富士製鉄が合併し新日本製鐵発足（45年）、円・変動相場制に移行（46年）。

社会面では大阪万博の開催、「よど号」ハイジャック事件（45年）、赤軍派浅間山荘事件（47年）。政治面では環境庁の設置（45年）、ニクソン米大統領の訪中、沖縄県の発足（47年）等々、何か騒々しかった時代でした。

47年の物価はビール140円、盛りそば120円、理髪料830円で、インフレ傾向が見られます。

傘寿のお祝い



堀 正剛 会員

お 祝 い

10月の会員の誕生日…坂茂、太田保、野村重彦、堀正剛、内藤耕造、大音祖瑛、深谷稔彦、加藤恒治、鈴木光彦、塚本幸夫、室殿豊、松井秀仁、新海伸二、山下雅則、佐々木裕明会員。

配偶者の誕生日…羽田孝子（育哉）、加藤多津枝（哲也）、豊田育美（浩正）、下谷裕子（敏朗）、出口うつみ（達也）、加藤未友紀（大志朗）、佐々木富美（裕明）様。

結婚記念日…石原鈞、坂茂、太田保、大音祖瑛、堀正剛、盛田豊一、前田孝司、杉浦世志朗、太田宗一郎、加藤真治、酒部正博、兵藤文男、横山宜幸、加藤英樹、深谷嘉英、深谷稔彦、鬼頭一浩会員。

10月度入会記念日…市川裕士、大竹憲治、吉原孝彦会員。

地区副幹事挨拶



杉田 明弘 様

磨いて輝こう

西三河分区ガバナー補佐
神谷 正康 様

2013-14年度西三河分区のガバナー補佐 西尾一色 RC の神谷正康です。西尾市と旧幡豆郡三町の合併を機会に一色 RC を名称変更し、西尾一色 RC にいたしました。

ガバナー補佐の任務として本年度国際ロータリー会長のロン D・バートン氏の国際ロータリーのテーマを皆様にお伝えすることがあります。ロン D・バートン氏は米国オクラホマ州ノーマン・ロータリークラブの元会長で、弁護士さんです。また、米国ボーイスカウトのラスト・フロンティア・カウンシルの副会長を務め、シルバースター賞を受賞しています。国際協議会の挨拶の中で「ポリオ撲滅プログラムを始めた26年前、ロータリー史上、最も壮大かつチャレンジに満ちたプログラムに乗り出しました」その時ロン D・バートン氏はガバナー・エレクトとして国際協議会に参加していました。そして RI 会長の本年度、ホリオプラス撲滅の年度になるように希望しています。

ロン D・バートン RI 会長の強調事項の1つ目は、会員増強です。2つ目はロータリー財団を通じた人道的奉仕の充実、3つ目はロータリーファミリーを通じたネットワークの充実です。会員増強は、会員増強委員や勧誘の得意そうな人、時間のありそうな人がするのではなく皆さん自身の責務であり、ロータリアン全員の問題です。まずはお願いすることがたいせつです。というのは、RI 会長自身が高校時代に関係していたロータリークラブからの勧誘がなく、別のクラブ ノーマン・ロータリークラブからの勧誘で入会しています。

次に、本年度より「未来の夢計画」が世界中で始まります。第2760地区はパイロット地区として三年前より始めていました。ロータリー財団の新時代の始まりです。地元ニュースに答える地元プロジェクトが全世界で始まります。パイロット地区であった第2760地区としては模範地区としてさらに素晴らしいプロジェクトの展開、公正な資金管理が求められると思います。そのために、年次寄付年間目標額を一人 ¥13,000 お願いしたいと思います。「一人 100ドル」と言われていましたが、地区として「一人 150ドル」を目標にお願い致します。

ロン D・バートン RI 会長は「ロータリアンは、寄付先として財団を第一に選ぶべきだと思います。ロータリー役員なら、なおさらです。誰かに寄付をお願いするのなら、まず自分が寄付し模範を示して導く必要があります。」ということで本年、会長様にファースト・クラス・イニシアティブをお願いし、2760地区の本年度の会長が全員ご協力いただきました。日本で達成できたのは2760地区だけでした。ありがとうございます。

ロン D・バートン RI 会長は「ロータリーに意欲を与え、積極的な参加を促しより良い世界を築く力の一部となる機会を分かち合うことです。ロータリーの未来のために、私たちのできる一番重要なことは、すべてのロータリアンが積極的に参加し、最大限自己を生かせるよう支援するようにして下さい」とし、本年度のロータリー・テーマを「ロータリーを実戦し みんなに豊かな人生を」としています。

本年度 RI2760地区ガバナーは、この西三河分区 西尾 RC の田中正規ガバナーです。田中ガバナーのお父様田中正太様は、50年前我が一色 RC 創設期の特別代表としてご努力いただきました。2代目のロータリアンである田中ガバナーもロータリーに非常に真面目に取り組みされており、また若いガバナーとして、6,000名を超える会員を擁していた当地区も現在5,000名を割っている現状に地区の改革にも積極的に取り組まれて見えます。

RI テーマをロータリーに積極的に実践・参加し自分とまわりを磨き上げ、輝かしい人生に変えていこうと理解し、第2760地区のキャッチフレーズを「磨いて 輝こう」とされました。新会員は原石であります。ロータリーで学び奉仕活動を実践し、磨き上げ、素晴らしい宝石として輝き、自分と周りの人を幸せにして下さい。

最後に、4月の一色 RC がホストクラブでした地区協議会の際の「RI の戦略計画」のパワーポイントをご覧くださいと思います。RI の戦略計画はロータリーの方向性を決定づける重要な計画であります。「クラブのサポートの強化、人道的奉仕の重点化と増加、公共イメージと認知度の向上」は戦略計画の三つの優先項目です。

「公共イメージと認知度の向上」で本年度第2760地区が、名古屋和合 RC の11月2日～4日の3連休に名古屋・久屋大通り公園で「ワールドフード・ふれ愛フェスタ」(WFFF) の企画に支援していきたいと思います。この企画には、国際ロータリーに「公共イメージ補助金」というのがあり、非常に厳しい審査の中、異例の満額回答(2万ドル)をいただいています。この WFFF のような一般市民を巻き込んだ企画は日本では珍しく、和合 RC の福田国際奉仕委員長がカナダ帰りのロータリアンで、カナダ、アメリカでは、市民ともどもチャリティ資金を集めるのは普通に行われています。是非成功させたいと田中ガバナーは考えてみえます。そのため各クラブに会員あたり 協賛チケット1枚(2,000円:1,800円の会場での利用券+お楽しみ抽選券)を是非ご協力お願いいたします。

三つの優先項目を推進することにより、より充実したプロジェクトができ、会員と支援者の増加、クラブの刷新柔軟性を育て、ロータリーの認知の向上につながると思います。そのほかに3つほどお伝えしたいと思います。

1) 3年に1度の規定審議会が介されました。変更点で重要だと思われるのが職業分類の中で仕事をしたことのない人、仕事を中断している人を正会員として認める件、新世代委員会が青少年委員会に変更された件、一色 RC がホストをした地区協が「クラブリーダー

シップ研修セミナー」に変更。

2) 名古屋アイリスロータリークラブがH25/6/18日に発足しました。

例会場 ANA クラウンプラザホテル グランコート名古屋 水曜日

非常に女性の会員の多いクラブです。

3) 11月17日(日)葵カントリー ガバナー補佐杯ゴルフ

11月23日～24日は田中ガバナーの地区大会

オンツウ シドニーのDVDをご覧ください。

2014年6月1日(日)ヒルトン シドニーにて、田中ガバナーを囲む夕食会(田中ガバナーナイト)を計画しています。各クラブおまとめの上、ガバナー補佐事務所までご提出いただきますようお願いいたします。



ガバナー補佐訪問 集合写真

クラブ協議会



各委員会による委員会計画の発表とガバナー補佐のご指導